

## 北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	股関節骨切り術後の人工股関節全置換術の治療成績の検討 (B24-071)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部整形外科学 講師 福島 健介
他の研究機関および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	人工股関節全置換術の有効性および安全性はこれまで多くの研究論文によって報告されています。股関節骨切り術は主に青壮年期の変形性股関節症に対して人工関節までの time saving を目的として行われる手術ですが、その術後の THA についての治療成績の報告は比較的少ないです。そこで、本研究では股関節骨切り術後の人工関節置換術の治療成績を検討することを目的としています。
調査データ 該当期間	2010年1月1日から 2029年7月31日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2010年1月1日から 2024年7月31日までに、当院で各種股関節骨切り術後に人工股関節全置換術を施行された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2010年1月1日から 2029年7月31日までの電子カルテに記載のある診療録記録、アンケートデータおよび画像検査データを調査いたします。
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は整形外科学の教室研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されています。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としません

ので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

所属・職位: 医学部整形外科学 講師

担当者: 福島 健介(フクシマ ケンスケ)

電話: 042-778-8111(北里大学病院代表)